作成日　　2010年　2月 5日
改定日　　2010年　4月12日

製品安全データシート
（MATERIAL　SAFETY　DATA　SHEET）

1.製品及び会社情報

製品名　　：　MX-50
（帯電防止剤/表面改質）

会社名　　：　松田硝子工業株式会社
住所　　：　〒339-0025　埼玉県さいたま市岩槻区釣上新田1047
担当部門　　：　市場開発部門　市場開発担当
電話番号　　：　048-798-1511　　FAX番号　048-798-1400
緊急連絡先　　：　048-798-1511

2.危険有害性の要約

GHS分類

物理化学的危険性	引火性液体	分類対象外
	自己反応性化学品	分類対象外
	自然発火性液体	分類対象外
	自己発熱性化学品	分類対象外
	水反応可燃性化学品	分類対象外
	酸化性液体	分類対象外
	有機過酸化物	分類対象外
	金属腐食性物質	分類対象外
健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分外
	急性毒性(経皮)	区分外
	急性毒性(吸入:蒸気)	区分外
	急性毒性(吸入:ミスト)	分類対象外
	皮膚腐食性・刺激性	区分外
	眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	区分外
	呼吸器感作性	分類できない
	皮膚感作性	分類できない
	生殖細胞変異原性	分類できない
	生殖毒性	区分2(ｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾙｺｰﾙ)
	特定標的臓器・全身毒性(単回暴露)	区分外
	特定標的臓器・全身毒性(反復暴露)	区分外
	吸引性呼吸器有害性	分類できない
環境に対する有害性	水生環境急性有害性	区分外
	水生環境慢性有害性	区分外

※記載がないものは、分類対象外または分類できない。

GHSラベル要素
（絵表示）

注意喚起語　　警告
危険有害性情報　　生殖能または胎児への悪影響の恐れの疑い

注意書き

【安全対策】
すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
使用前に取扱説明書を入手すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
個人用保護具や換気装置を使用し、暴露を避けること。
保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
換気の良い区域でのみ使用すること。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
容器は密閉しておくこと。
【対応】
吸入した場合:空気の新鮮な場所に移動し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
飲み込んだ場合:無理して吐かせないこと。
その後直ちに医師の診断、手当てを受けること。
眼に入った場合:水で数分間、注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易に外せる場合には外して洗うこと。
皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
眼の刺激が持続する場合は、医師の診断、手当てを受けること。
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。
火災の場合には適切な消火方法をとること。
【保管】
容器を密閉して涼しく換気の良い場所で保管すること。
【廃棄】
内容物や容器を、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に業務委託すること。

3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区別　混合物
官報公示整理番号（化審法・安衛法）　あり
成分及び含有量

成分	含有量(%)	CAS番号
カチオン系界面活性剤（第4級アンモニウム塩）	0.3 - 0.7	あり
イソプロピルアルコール	0.2 - 0.4	67-63-0
水	98 - 99	あり

危険有害成分　イソプロピルアルコール

4.応急措置

吸入した場合　被災者を新鮮な空気のある場所に移動させ、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
医師の手当、診断を受けること。
皮膚に付着した場合　流水で洗浄すること。医師の手当、診断を受けること。
眼に入った場合　水で数分間、注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が持続する場合は、医師の手当、診断を受けること。
飲み込んだ場合　口をすすぐこと。医師の手当、診断を受けること。

5.火災時の措置

不燃性

6.漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置	作業者は適切な保護具を着用する。 多量の場合、人を安全に待避させる。 必要に応じた換気を確保する。
環境に対する注意事項	河川等に排出され、環境へ影響を起こさないように注意する。 環境中に放出してはならない。
除去方法	少量の場合、乾燥土、砂等の吸着材料で吸収させ、残りをウエス等でよく拭き取る。 多量の場合、盛り土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。
二次災害の防止策	排水溝、下水溝等への流入を防ぐ。

7.取扱い及び保管上の注意

取扱い	
技術的対策	取扱う場所には、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置する。
注意事項	眼及び皮膚への接触を避ける。
安全取扱い注意事項	取扱う場所の換気は十分に行うこと。 保護手袋、保護眼鏡等の適切な保護具を着用すること。 ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。 この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。
保管	
適切な保管条件	直射日光のあたらない換気のよい場所で保管すること。
安全な容器包装材料	情報無し。

8.暴露防止及び保護装置

設備対策	取扱う場所には、洗眼及び身体洗浄のための設備を設置すること。 暴露を避けるため適切な換気装置を使用すること。
管理濃度	200PPM（イソプロピルアルコール）
許容濃度	
日本産業衛生学会	最大許容濃度　400PPM　980mg/m3（イソプロピルアルコール）
ACGIH	TWA　200PPM　STEL　400PPM(イソプロピルアルコール）
保護具	
呼吸器の保護具	必要により有機溶剤用防毒マスク
手の保護具	不浸透性保護手袋
眼の保護具	ゴーグル型又は全面保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	必要により長袖作業衣
適切な衛生対策	この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。 取扱い後はよく手を洗うこと。

9.物理的及び化学的性質

物理的状態、形状、色など	淡青色透明液体
臭い	カルキ臭
pH	7.2～7.5
融点	0℃
沸点	100℃
引火点	情報無し
燃焼又は爆発限界	上限 ： 情報無し 下限 ： 情報無し
蒸気圧	情報無し
蒸気密度	情報無し
比重（密度）	1 （20℃）
溶解度	水溶解性 ： 溶解 溶媒溶解性 ： 情報無し
オクタノール/水分配係数	情報無し
自然発火温度	情報無し
分解温度	情報無し
臭いの閾値	情報無し
蒸発速度	情報無し
燃焼性（固体、ガス）	情報無し
粘度	1.002mPa・s （20℃）

10.安定性及び反応性

安定性	通常の条件においては、安定である。
危険有害反応可能性	情報無し
避けるべき条件	情報無し
混触危険物質	情報無し
危険有害な分解生成物	情報無し

11.有害性情報

急性毒性	
経口	マウス、LD50 ： 10752mg/kg （50倍濃縮液）
経皮	情報無し
吸入	情報無し
皮膚腐食性/刺激性	情報無し
眼に対する重篤な損傷/刺激性	情報無し
呼吸器感作性又は皮膚感作性	情報無し
生殖細胞変異原性	Ames試験 （TA98, TA100） ： 陰性
発がん性	
IARC	グループ3 : ヒトに対する発がん性については分類できない。 （イソプロピルアルコール）
NTP	設定されていない
EU	設定されていない
日本産業衛生学会	設定されていない
生殖毒性	イソプロピルアルコール : 区分2
特定標的臓器・全身毒性	
単回暴露	情報無し
反復暴露	情報無し
吸引性呼吸器有害性	情報無し

12.環境影響情報

生態毒性	情報無し
残留性・分解性	情報無し
生体蓄積性	情報無し
土壌中の移動性	情報無し

13.廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。
汚染容器・包装	空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後に、 都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託し、 適正に処理する。

14.輸送上の注意

輸送法規の適用なし。国連分類:非該当

海上輸送または航空輸送を行う場合は以下の情報をご利用ください。

【Marine Transportation】

Class or Division	Not classified as dangerous material.
UN no.	Not regulated
Proper Shipping Name	Not regulated
Packing Group	Not regulated
Subsidiary Risk	Not regulated
Marine pollutant	Not regulated
Packing Instructions	None
EmS(Emergency Schedule)	None
Further Information	Material not classified for transport at sea.

【Air Transportation】

Class or Division	Not classified as dangerous material.
UN no.	Not regulated
Proper Shipping Name	Not regulated
Packing Group	Not regulated
Subsidiary Risk	Not regulated
Label(s)	Not regulated
Passenger and Cargo Aircraft	Packing Instruction None max. None
Cargo Aircraft Only	Packing Instruction None max. None
Further Information	Material not classified for air transport.

15.適用法令

化審法　特定化学物質	:	該当なし
指定・監視化学物質	:	該当なし
消防法	:	該当なし
労働安全衛生法	:	法第57条の2、施行令第18条の2別表第9の494　名称等を通知すべき有害物（ﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾙｺｰﾙ） 施行令第18条第2号の３　名称等を表示すべき有害物（ｲｿﾌﾟﾛﾋﾟﾙｱﾙｺｰﾙ）
毒物及び劇物取締法	:	該当なし
船舶安全法	:	該当なし
航空法	:	該当なし
火薬類取締法	:	該当なし
高圧ガス保安法	:	該当なし
化学物質管理促進法	:	該当なし
海洋汚染防止法	:	該当なし
輸出貿易管理令	:	「輸出貿易管理令別表第１」の第１項から第１５項 及び「輸出貿易管理令別表第２」に該当しません。
RoHS	:	RoHS指令に規定される6物質は製造工程上使用しておりません。

物質登録情報		
	ENCS（Japan）	あり
	TSCA(USA)	あり
	EINECS(EU)	あり
	AICS(Australia)	あり
	DSL(Canada)	あり
	ECL(Korea)	あり
	PICCS(Philippines)	あり
	IECSC(China)	あり

16.その他の情報

記載内容は現時点で入手できた情報に基づいて作成しておりますが、記載データや評価について完全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は必ずしも充分ではないので、取扱いには十分注意してください。
ご使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定くださるようお願い致します。また特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上でご使用ください。

参考文献　:　化学物質等安全データシート（MSDS）－第１部　:　内容及び項目の順序　JIS　Z　7250:2005
GHS分類結果データベース、独立行政法人製品評価技術基盤機構HP